

俳句

1年目ステップ8



音声はこちら

あきふかき となりなに 隣は何をする人ぞ



まつおばじょう
松尾芭蕉

いしづとけ 石仏 誰が持たせし 草の花



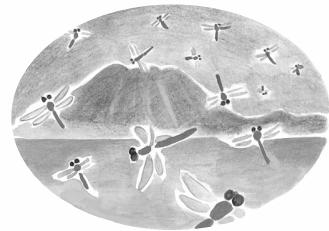
こばやしいっさ
小林一茶

ものいえば 唇寒し 秋の風



まつおばじょう
松尾芭蕉

あかとんぼ つくばくも 筑波に雲も なかりけり



まさおかしき
正岡子規



おんせい
音声はこちら

慣用句

1年目 ステップ8

あごを出す
ひどく疲れきった様子。



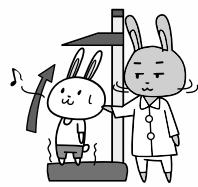
目に余る
あまりにも度が過ぎていてそのまま見逃すわけにはいかない。



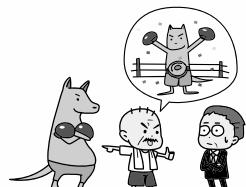
手も足も出ない
困り果てて施すべき手段や方法が見つからない
様子。



お茶をにごす
その場をなんとか切り抜けようといいかげんにしてごまかす。



太鼓判を押す
絶対に間違いないと保証すること。





《他動詞と自動詞》

動詞を二つに分ける 他動詞 自動詞

他動詞は 目的語が必要です

見分け方は

○○(なになに)を があれば 他動詞
なければ それは自動詞

妹を起こす は 他動詞

妹が起きる は 自動詞

他動詞	○○を があるね。	自動詞
起きる	妹を起こす	起きる
折る	枝を折る	折れる
あける	ドアを開ける	あく
	など	など



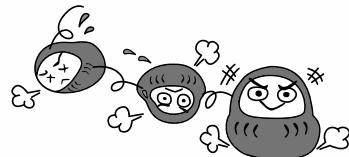
おんせい
音声はこちら

ことわざ

1年目 ステップ8

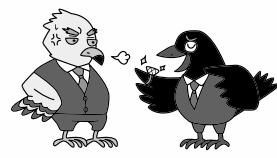
七転び八起き

失敗や成功は繰り返されるものだから、失敗に屈せず努力せよということ。



口は禍いのもと

うつかり言ったことから失敗を招くこともあるので言葉は慎めという戒め。



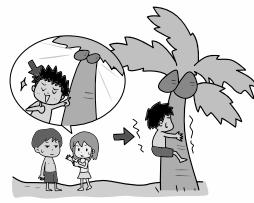
石の上にも三年

つらくても頑張って続けていれば必ず成功するとということ。



言うは易く行うは難し

口で言うだけなら誰にでもできるが、実行するのは難しいものだということ。



良薬は口に苦し

自分のためになる忠告は聞きづらいということのたとえ。



豚に真珠

どんなに高価なものでもその価値を知らなければ役に立たないことのたとえ。



百人一首

1年目 ステップ8



おんせい
音声はこちら

君きみ
春はるが
の野のめ
に出で
て
わが衣ころも
手て
にて
雪ゆき若わか
菜な
摘つ
む
は降ふり
つ
つ
まつとし聞き
かば峰みね
に生お
今いふう
帰かる
り来こ
む
立ち
いなばれ
の山やま
の
まつ
とし
聞き
かば
峰みね
に
生お
今いふう
帰かる
り
来こ
む
(中納言行平)
（光孝天皇）

